

閲覧設計書における条件明示の留意点について

入札公告・入札情報で公開している閲覧設計書は、以下の内容に沿って条件明示の上、作成しておりますので、ご注意ください。

1. 各構成要素の数量の明示について

京都府土木工事標準積算基準(留意事項等)で定める積算基準に掲載のある歩掛については、各構成要素の数量を閲覧設計書へ明示しておりませんので、積算基準及び閲覧設計書に記載の積算条件を基に算出してください。(ただし、建設交通部が扱う積算システムに登録のない歩掛については、各構成要素の数量を閲覧設計書に明示しています。)

各構成要素の数量の欄は、下図を参照してください。

2. 諸雑費率の対象としている単価の明示について

諸雑費に率を含む歩掛における、諸雑費率の対象としている単価は「明細単価番号」の欄に「定：○」、諸雑費に「参：○」と明示しています。(○には1やAなど文字を記載しています。)
「参：○」の○に入る文字と同じ文字を持つ単価が率の対象になります。
ただし、○の文字が複数混在(1、A、2、Bなど)する場合は名称・規格欄に率の対象に係る詳細を記載しておりますのでご確認ください。

例を下図に示します。第1号仕訳表では、歩掛に諸雑費率が含まれています。諸雑費(率+丸め)の「明細単価番号」欄には、「参：1」と記載があるため、「明細単価番号」欄に「定：1」と記載のある単価が、率の対象となります。よって、この諸雑費(率+丸め)の率の対象は労務1・労務2・材料1となります。

【第1号仕訳表】 〇〇工						
1 m 当り						
名称・規格	数量	単位	単価	金額	明細単価番号	基準
労務1	1	人			定：1	
労務2	1	人			定：1	
材料1	1	m			定：1	
材料2	1	m			定：1	
諸雑費 (率+丸め)						
	5	%			参：1	
計						
単位当たり						

京都府

第1号仕訳表

図(見積歩掛の条件明示例)

①「各構成要素の数量」の欄
積算システムに登録がなければ数量記載があります。
登録があれば数量記載されません。

②「明細単価番号」の欄

②文字が複数混在する場合はこの欄
に率の対象に係る詳細を記載しております。今回の例では文字が1
通りのため、記載しておりません。

3. 間接工事費等の対象外の明示について

(閲覧設計書の積算条件の「単価適用日」が令和7年10月1日以降のものから反映)
 関節工事費等の一部または全ての対象外としている単価については、各単価の基準欄の下段に記号を記載しています。各記号の説明は図1を参照してください。

また、例を図2、図3に示します。

図2は処分費を計上したケースです。単価の基準欄下段に「処」と記載しています。

図3は全ての間接費の対象外とする単価のケースです。基準欄下段に「諸×」と記載しています。

記号	説明
処	処分費等に該当する
支	支給品
諸×	全ての間接費の対象外とする
共×	共通仮設費率の対象外とする
現×	現場管理費率の対象外とする
一×	一般管理費率の対象外とする
環×	現場環境改善費率の対象外とする
工×	工場管理費対象外（工場制作）
直労	直接労務費（工場制作）
管	管材費（水道のみ）

図1 各記号の説明

【第 号 仕訳表】 土砂等運搬							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準	
土砂等運搬 標準 バックリ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂 7.5km以下 DID区間無 刈付根耗費(良好)含む	10	m3			仕 3 号	土木工事積算基準 II-1-②-1	
建設発生土 砂質土 株式会社〇〇	10	m3				処	

図2 処分費を計上したケース

【第 号 明細書】 試験費							1 式当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価		明細単価番号	基 準	
土壌調査(一式) 土壌調査(1)17品目+溶出液作成料	1	式				諸×	

図3 全ての間接費の対象外としたケース